



置賜総合支庁ニュース6月号／発行元：山形県置賜総合支庁

国道287号米沢長井道路の整備状況について

国道287号米沢長井道路は、米沢市窪田町と長井市泉を結び、国で整備を進める新潟山形南部連絡道路の梨郷道路と一体となって広域ネットワークを形成する延長19.4kmの主要幹線道路であり、現在、米沢市窪田町～川西町西大塚までの延長12.3km区間においてバイパス事業を進めています。

令和4年度は、川西町小松～西大塚の区間において軟弱地盤対策工が完了した箇所の道路改良工事(舗装や排水構造物など)や、県道や町道との交差点において交差点改良工事を実施する予定です。また、米沢市窪田町と六郷町の間を流れる鬼面川では、豊穰橋(橋長約280m)の床版工事や、県道広幡窪田線から県道大塚米沢線までの間については舗装工事を実施する予定です。

米沢長井道路は、東北中央自動車道米沢北インターチェンジ(IC)と梨郷道路川西IC(仮称)などの高速交通へのアクセス強化や、地域内の救急医療の充実・物流の効率化、産業振興などが期待されていることから、一日も早い供用開始に向けて事業を推進してまいります。



「源流の森」 オープン！

春の訪れとともに4月29日(金)に開園した源流の森において、オープニングイベントが5月8日(日)に開催されました。

オープニングイベントでは、木のぼりツリーイングのほか、白川湖畔水没林めぐり、冒険体験、クラフト体験、陶芸体験、キノコの植菌体験、ミニSL乗車体験、西洋シャクナゲの苗木プレゼントなど、子供から大人まで楽しめる多彩な体験ができたので、大変な賑わいとなりました。

源流の森の開園時には、常設プログラムとして、ロープや丸太のアドベンチャーコースを使い仲間と一緒に様々な冒険にチャレンジする「冒険教室」、自然と親しみながら遊歩道を目的と体力に合わせて散策する「森林教室」、森にある自然素材を使って様々なクラフト作品をつくる「もくもくクラフト教室」、本格的な陶芸を体験する「陶芸教室」を準備しております。ほかにも楽しい行事を計画しておりますので、是非ご家族で御来園下さい。



木のぼりツリーイングの様子

源流の森行事予定表(5月～8月)

行事名	開催日	内容	対象	定員	参加費
森林(もりの)ようちえん	5月28日	森の遊びを親子一緒に楽しみ、自然の中でのんびり過ごす	幼児と保護者	午前午後各10組	300円/人
第115回森林(もりの)学校	6月18日 6月19日	初夏の森を探検しよう	小学生以上	各回15名	1,000円/人
第116回森林(もりの)学校	7月30日 7月31日	真夏の源流の森を楽しもう	小学生以上	各回15名	1,000円/人
夏休み源流塾	8月6日 8月7日	カブトムシ相撲、紙飛行機、飛ぶ種飛ばし、魚釣り体験など	どなたでも	各回20名	1,000円/人

※新型コロナウイルス感染予防のため、内容を変更・中止する場合があります。

※問合せ先: 源流の森センター 電話0238-77-2077

■ 森林整備課森づくり推進室 森づくり担当 電話0238-35-9053



源流の森HP ツイッター フェイスブック



河川愛護活動事業による河川環境美化

県では、ふるさとの川愛護活動支援事業により県民の皆様の協力のもと河川環境の維持管理を行っています。昨年度は、置賜総合支庁管内において河川愛護活動団体が85団体、河川愛護活動支援企業が9団体活動しており、25河川の延長135kmにわたって草刈りやゴミ拾いなどを行っております。参加団体からは「地域の河川を自分たちの手で整備することにより、身近な河川により親しみを持って接することができた」「毎年きれいにしているとごみを捨てる方がいなくなってきた」「ふるさとの自然の良さを感じられた」などの声をいただいております。

今後も県民・企業・行政の連携・協力によって、より良い河川環境の形成に取り組んでまいります。



砂川における河川ゴミ拾い



犬川における河川草刈

■ 建設総務課 建設技術調整担当
電話0238-26-6099

木地山ダムのダムカードについて ~西置賜地域振興局にて配布~

木地山ダムでは、ダムのことをより知っていただくとして平成21年度から来訪された方に「ダムカード」を配布しています。これまで2,953枚(昨年度311枚)を配布しており、約7割は県外の方への配布となっています。

ダムカードの表面には朝日連峰を背景に満々と水をたたえるダムの写真、裏面には形式・貯水池容量といったダムの基本的な情報を掲載しています。

木地山ダムは全国に13基しかない中空重力式コンクリートダムです。この機会に長井に足を運んでいただき、ダムカードを入手してみたい方が多いのではないでしょうか。



- 配布場所：置賜総合支庁 西置賜地域振興局 総合案内窓口(1階)
(長井市高野町二丁目3番1号)
- 配布時間：8時30分から17時(土・日・祝日・年末年始を除く)
- 配布枚数：ダムカードは、来訪された1名様に1枚お渡しします。

【マメ知識】

NP・・・ダムの役割を表す略号で、Nは流水の正常な機能の維持を、Pは「発電」を表します
HG・・・ダムの形式を表す略号で、「中空重力式コンクリートダム」を表します

- 西置賜河川砂防課 ダム管理担当
電話0238-88-8246

~大雨に注意~ 警戒レベル4「避難指示」で必ず避難を！

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	<p>災害発生 又は切迫</p>	<p>きんきゅうあんぜんかくほ</p> <h3>緊急安全確保</h3>
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	<p>災害の おそれ高い</p>	<p>ひなんしじ</p> <h3>避難指示</h3>
3	<p>災害の おそれあり</p>	<p>こうれいしゃとうひなん</p> <h3>高齢者等避難</h3>
2	<p>気象状況悪化</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	<p>今後気象状況悪化のおそれ</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

令和3年5月20日から災害対策基本法が改正され、避難情報について「避難勧告」が廃止となり、「避難指示」に一歩化されました。

警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員避難してください。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3「高齢者等避難」で危険な場所から避難してください。

6~7月は降水量も増加し、大雨・洪水の危険が高まります。災害が発生又は発生する恐れのある場合、各市町村から、避難情報が発令されます。災害時に備え、各レベルでとるべき行動をチェックしましょう。

- 総務課 防災安全室  
電話0238-26-6007

# 生育順調！ ～旬のさくらんぼが最盛期を迎えます～



6月～7月にかけて、赤く艶やかに実ったさくらんぼが最盛期を迎えます。

昨年度は記録的な凍霜害により収量が大きく落ち込みましたが、今年はその状況を踏まえ生産者が防霜対策、結実確保対策を徹底したことで、生育は順調に推移しています。

農業技術普及課・西置賜農業技術普及課では、本年度、凍霜害対策のために気象センサーを管内に15台設置し、生産者へ低温アラートシステムの提供や防霜資材(リターンスタックヒーターなど)の普及を進めてきました。また、JA山形おきたまと連携し、今年プレデビューするさくらんぼの大玉新品種「やまがた紅王」の栽培管理講習会を5月16日(月)に開催し、初出荷に向けて置賜の生産者約40名が参加しました。

今年も多くの方々に置賜産の美味しいさくらんぼをお届けできるよう、生産者の取り組みを支援していきます。



■農業技術普及課 電話0238-57-3411

## 令和4年度「おきたま元気創造ラボ」の活動について

「おきたま元気創造ラボ」は、若者の視点で地域を見つめ直し、置賜の魅力を再発見・発信することで、地域への愛着・誇りの醸成や若者活動の活性化を目指しています。

今年度は、民間・地域おこし協力隊・若手行政職員ら24名のメンバーで活動を開始しました。今後の活動の様子は、公式SNSアカウントで随時発信してまいりますので、以下のQRコードからぜひご覧ください。フォローやいいねもお待ちしております！



○おきラボ公式インスタグラム <https://www.instagram.com/okilabgram/> →



← ○おきラボ公式フェイスブック <https://m.facebook.com/okitamalabo/>

■総務課 連携支援室 電話0238-26-6020

## 置賜創生懇談会の開催について

(置賜創生懇談会の様子)



5月24日(火)、「ポストコロナを見据えて」をテーマに、置賜地域の各分野で活躍する8名の方々と知事との、オンライン形式による「置賜創生懇談会」を開催しました。

出席者からは、「コロナを経験し、『地域と繋がりをもちたい、地域貢献したい』という学生が増えている。学生の力を活かし地域が元気になれば」「催事などがなくなり、山形の食の素晴らしさに触れてもらえる機会がない。本質的なものの良さを伝える場が必要」、「SNSなどを通してできた繋がりを大事にし、置賜の魅力を発信していくことが重要」など多岐にわたる貴重なご意見等をお寄せいただきました。

知事からは「本日いただいたご意見を踏まえ、置賜地域の発展に繋がって参りたい」との言葉がありました。

### 【出席者】(五十音順)

伊藤 優子さん(株)ニューメディア)  
遠藤 茜さん(米沢女子短期大学生)  
黄木 修太郎さん(株)米沢牛黄木)  
大垣 敬寛さん(株)山のむこう)  
齊藤 幸恵さん(置賜四季の暮らし舎)  
平 浩一郎さん(株)平野屋)  
高橋 千夏さん(アルス株)  
山上 絵美さん(やまがた里の暮らし推進機構)

■総務課 連携支援室 電話0238-26-6020

## 市町村派遣職員レポート

置賜総合支庁西置賜総務課 から 飯豊町商工観光課へ (派遣職員 本間さん)



飯豊町 商工観光課 産業連携室 主任 本間 圭介 さん

私は昨年4月から飯豊町商工観光課産業連携室にお世話になっています。主に町内事業者の支援や新型コロナ対策に携わっています。その他にも「飯豊町まち・ひと・しごと総合戦略プロジェクト推進ワーキンググループ」という若手職員参加型の企画にも加えていただき、自身の担当業務以外の事業評価や企画立案も経験させていただいています。

町役場は住民の皆さんとの距離や職員間の距離が近く、日々勉強させていただいています。



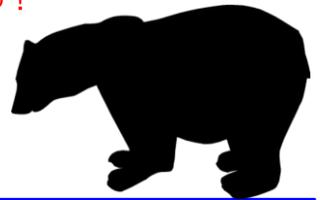
■総務課 職員係  
電話0238-26-6005

## お知らせ

# クマに 注意!

初夏を迎え、クマが活発に活動し始め、例年6月～7月にかけて目撃数が急増します。次のことを心得て、クマに遭遇した時は冷静に対応を!

- クマから見れば山は自分の領分。人が侵入者!
- 山に入る時は、音の出る物で自分の存在を知らせましょう!
- 子グマに要注意!  
近くに警戒している母グマがいて大変危険!
- 万一出合ってしまったら背を向けずゆっくり後退!
- 餌となる食べ物や生ゴミを山に放置しないで!



■環境課 環境企画・自然環境担当  
電話0238-26-6035

## 「里の名水・やまがた百選」候補を募集中!

地域の皆さんに育まれた優れた湧水を選定し、その魅力を広くPRする「里の名水・やまがた百選」。今年度の選定候補を6月30日まで募集中です。詳しい応募方法や選定要件は、県HPをご確認ください。県公式YouTubeチャンネルでも情報発信中! たくさんのご応募をお待ちしております。



清浄水 (飯豊町)



里の名水県ホームページ

県公式YouTubeチャンネル



やまがた百選

検索

■環境課 環境保全担当  
電話0238-26-6035

## 保健だより

### 食中毒 の予防

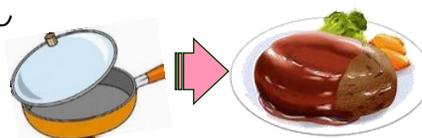
これからの時期は気温や湿度が高くなり、食中毒の原因となる細菌が繁殖しやすくなります。特に注意したいのは、「腸管出血性大腸菌(O157など)」や「カンピロバクター」です。これらの細菌は動物が保有しているため、食肉に付着することがあります。食中毒予防のために、食品をこまめに冷蔵保管すること、調理の際に食品の中心部まで十分に加熱(75℃で1分間以上)することを心がけましょう。

また肉や魚に使用した調理器具は、漂白剤、アルコール、熱湯等により殺菌しましょう。成型肉やひき肉は内部にも細菌が侵入している恐れがあります。ハンバーグを調理する場合は、フライパンにフタをして両面を焼くと、中心部まで十分に加熱することができます。

■生活衛生課 食品衛生担当 電話 0238-22-3740

フライパンにフタをして  
中心部まで十分に加熱

こまめな冷蔵保管



### コロナ禍での 熱中症対策

今年も猛暑が予測されます。熱中症予防とコロナ禍での感染対策の両立が必要です。屋内でも熱中症になり、救急搬送される場合もあります。急に暑くなった日は特に注意しましょう。

- 【ポイント】
- ・喉が渇く前にこまめに水分補給をする。
  - ・日傘や帽子等で日光を遮る。
  - ・涼しい服装を心がける。
  - ・屋外で十分な距離が保てる場合はマスクを外す。
  - ・エアコンや扇風機を適切に使用し、定期的に換気をする。



昨年度から「暑さ」への気づきを呼びかける「熱中症警戒アラート」が環境省・気象庁から発表されるようになりました。今年度は4月27日から情報公開されています。事前にリスクを確認し、できるだけ暑さを避け、日頃からの体調管理に努めましょう。

環境省:熱中症  
予防情報サイト



■保健企画課 健康長寿推進担当  
電話0238-22-3004

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当 住所:米沢市金池7丁目1-50  
TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402